

基礎プログラミング 前期の感想

学籍番号 : C1081214

氏名 : 菅原勇人

正直に言うと、基礎プログラミングの講義が始まった当初は、「難しすぎ、最悪だ。これから1年間やっていけるのだろうか」と非常に不安でした。しかし、第10回が終わった今となっては、「付いて行けてる」というような感じです。

初めの講義数回では、付いて行くのに必死だった記憶があります。今では、多少のことなら自分出来るようになった、と自負しています。少々天狗になっている感がありますが。

友人にも教えてもらい、かつ、友人に教え、そのような関係でお互い切磋琢磨していった結果だと思っています。友人達がいなければ、今の自分はなかったでしょう。友人達には心の底から感謝しています。

また、人に教えることによって、講義の自分なりの理解が深まっていった気がします。人に教えることは復習の意味もありました。自分では上手く理解できなかったことも、やり方だけでも教えると新たな側面が出てきて、すんなりと納得できるようになったり、自分では考えつかなかった発想も見えてきたりと、面白い体験でした。

今期の基礎プログラミングは、あとは複数人で行なう自由課題とテストだけになりましたが、気を抜かずにしっかりやりたいと思います。

来期の基礎プログラミングも頑張ろうと思います。出来れば、試験免除になるぐらいに。